

---

---

# 協会ニュース

---

---

No. 20

平成25年8月1日

(一社)山口県LPガス協会  
山口市中央4丁目5-16  
TEL (083) 925-6361  
FAX (083) 923-8366  
Eメールアドレス  
yamalpgasu@mx52.tiki.ne.jp

## — 目 次 —

- ・平成25年度定時総会の開催について…………… 1
- ・山口県防災危機管理課産業保安班の体制等について…………… 3
- ・平成25年度液化石油ガス販売事業者等保安指導方針について…………… 5
- ・平成25年度事業について…………… 7
  - 保安関係について
  - 広報事業について
  - 競合エネルギー対策について
- ・平成25年液化石油ガス関係事故の発生状況について…………… 9
- ・需要開発推進運動について…………… 11
- ・今後の講習会等の予定について…………… 12

## 平成25年度定時総会の開催について

平成25年5月28日（火）、一般社団法人移行後初の定時総会が山口県セミナーパークで開催されました。

中野会長の開会挨拶の後、協会長表彰、経済産業大臣表彰等受賞者の披露・紹介、来賓挨拶、祝電披露に続き、古谷征美常任理事を議長に選出して、議事に入りました。

### 1 会長挨拶（要旨）

LPガス業界は厳しい環境下にあるが、消費者から選択され、支持されるエネルギーとなるよう、会員各位には保安の確保・高度化や取引の適正化・透明化への一層の取組をお願いする。協会としても、平成25年度事業について、多岐にわたり実施することとしているが、特にLPガス安全安心向上運動と、本年度からスタートした需要開発推進運動に取り組むこととしているのでよろしくお願いする。

### 2 表彰

#### （1）（一社）山口県LPガス協会会長表彰

##### ①保安功労者

岡田俊彦（西日本液化ガス（株））

##### ②優良保安責任者

岩本好雄（防府日石ガス（株））

##### ③優良事業所

（有）福田商店、小郡製氷（株）、（有）福本金物店

##### ④10年勤続者

塙 隆治他53名

### 3 来賓紹介

山口県知事	代理 総務部長	池内 英之 様
衆議院議員	安倍晋三 代理	山田 美和子 様
〃	高村正彦 〃	佐々木 照彦 様
〃	河村建夫 〃	中本 喜弘 様
〃	岸 信夫 代理	吉永 隆史 様
参議院議員	林 芳正 代理	林 裕子 様
	江島 潔 代理	江島 智子 様
参議院比例代表候補	北村経夫	

#### 4 議 事

- (1) 出席者 委任状提出者含め314名
- (2) 議長選出 古谷常任理事を選出
- (3) 報告事項1 平成24年度事業報告の報告の件  
事務局から、総会資料に基づき、平成24年度事業報告の内容の報告があった。特に発言はなかった。
- (4) 報告事項2 平成25年度事業計画並びに収支予算の報告の件  
事務局から、総会資料に基づき、平成25年度事業計画並びに収支予算の内容の報告があった。特に発言はなかった。
- (5) 議案第1号 平成24年度収支決算報告（案）について承認を求める件  
事務局から、総会資料に基づき、平成24年度収支決算報告（案）について説明があった。  
次いで、議長は監事に監査報告を求め、監事属 雅夫から監査報告があった。特に発言はなく、賛成多数により原案どおり承認された。
- (6) 議案第2号 役員の補欠選任の件  
事務局から、総会資料に基づき、説明があった。  
特に発言はなく、賛成多数により原案どおり承認され、田中義明氏及び永地進氏の両名が選任された。

## 県防災危機管理課産業保安班の体制等について

### 1 産業保安班の体制及び組織について

総務部長	池内英之		主査: 小松 靖
総務部次長兼危機管理監	坂本哲宏		主任: 山本弘美
防災危機管理課長	中野 恵		主任: 勢登俊明
			主任: 金重浩司
班長・調整監	主査		主任技師: 中川康仁
吉賀俊雄	村田耕三		主任技師: 岸川義明
			技師: 阿座上大毅
			嘱託: 山本寿夫
			嘱託: 上田一好
			臨時職員: 古松恵美子

※下線部は4月転入者等

### 2 連絡先・直通電話番号等

〒753-8501 山口市滝町1番1号（県庁本館棟2階）  
 山口県 総務部 防災危機管理課 産業保安班  
 電話：083-933-2374 FAX：083-933-2408  
 防災危機管理課のホームページアドレス  
<http://www.pref.yamaguchi.lg.jp/cms/a10900/index/>

☆ 勤務時間外における事故発生時等の緊急連絡先 ☆

防災危機管理課 当直室：083-933-2390  
 （携帯電話：090-4800-0382、090-2296-1699）  
 ※石油コンビナート等災害防止法に係る異常現象は所轄消防本部へ第一報を通報

### 3 分掌事務について

氏 名	分 掌 事 務
吉 賀 班 長	産業保安行政の総括に関する事項
村 田 主 査	液化石油ガス保安行政の推進・調整に関する事項、冷凍事業所の保安対策の推進に関する事項、班事務の調整に関する事項
小 松 主 査	石油コンビナート事業所の防災対策の推進に関する事項、石油コンビナート等災害防止法の許認可及び運用に関する事項、山口県石油コンビナート等防災本部に関する事項、【石油コンビナート等総合防災訓練に関する事項】
山 本 主 任	液化石油ガス事業所の保安対策の推進に関する事項、液化石油ガス法・液化石油ガス保安規則の許認可及び運用に関する事項（県東部支部）、試験等規則の許認可及び運用に関する事項、
勢 登 主 任	【石油コンビナート区域安全対策事業に関する事項】、【コンビナート区域の地震・津波対策に関する事項】、特別防災区域協議会との調整に関する事項、認定検査実施者の指導及び連絡・調整に関する事項
金 重 主 任	コンビナート等保安規則・一般高圧ガス保安規則の許認可及び運用に関する事項（岩国市・柳井市・光市・下松市・周防大島町・和木町・上関町・田布施町・平生町の区域）、冷凍保安規則の許認可及び運用に関する事項
中 川 主任技師	コンビナート等保安規則・一般高圧ガス保安規則の許認可及び運用に関する事項（周南市・防府市・山口市の区域） 【高圧ガス保安大会に関する事項】
岸 川 主任技師	コンビナート等保安規則・一般高圧ガス保安規則の許認可及び運用に関する事項（下関市・宇部市・山陽小野田市・美祢市・長門市・萩市・阿武町の区域）、申請マニュアル類の整備に関する事項
阿 座 上 技師	液化石油ガス法・液化石油ガス保安規則の許認可及び運用に関する事項（県西部支部）、容器保安規則の許認可及び運用に関する事項
山 本 嘱 託	液化石油ガス販売事業者の保安指導に関する事項（県東部支部）
上 田 嘱 託	液化石油ガス販売事業者の保安指導に関する事項（県西部支部）

注1：氏名欄の括弧内者は副担当。

注2：分掌事務欄の【 】内の事務は、特命事項。

注3：液化石油ガス販売事業者保安指導の「県東部支部」とは、（社）山口県LPガス協会の岩国支部、柳井支部、大島支部、光支部、下松支部、徳山支部、都濃支部、防府支部、吉敷支部をいい、「県西部支部」とは、山口支部、宇部小野田支部、厚狭支部、下関支部、豊浦西支部、美祢支部、長門支部、萩支部をいう。

#### ○産業保安班 担当職員の電子メールアドレス

吉 賀 俊 雄 : yoshika.toshio@pref.yamaguchi.lg.jp  
 村 田 耕 三 : murata.kouzou@pref.yamaguchi.lg.jp  
 小 松 靖 : komatsu.yasushi@pref.yamaguchi.lg.jp  
 山 本 弘 美 : yamamoto.hiromi.01@pref.yamaguchi.lg.jp  
 勢 登 俊 明 : seto.toshiaki@pref.yamaguchi.lg.jp  
 金 重 浩 司 : kaneshige.kouji@pref.yamaguchi.lg.jp  
 中 川 康 仁 : nakagawa.yasuhito@pref.yamaguchi.lg.jp  
 岸 川 義 明 : kishikawa.yoshiaki@pref.yamaguchi.lg.jp  
 阿座上 大 毅 : azakami.daiki@pref.yamaguchi.lg.jp

# 平成25年度 山口県液化石油ガス販売事業者等保安指導方針

平成25年4月  
山口県 防災危機管理課

平成24年度の県の立入検査において、保安業務の未実施等の重大な不備が認められる事業所が1割程度確認され、改善指導を行ったところである。

また、平成24年の県内における事故発生状況を見てみると、一酸化炭素（以下「CO」という。）中毒事故は発生しなかったものの、消費者事故は4件と、依然として高止まりの傾向にあり、全国では、254件と3年連続して前年を10%超上回っている。

このため、LPガス消費者保安及び自主保安促進の観点から、本年度も引き続き、LPガス販売事業者、保安機関及び特定LPガス設備工事事業者に対し、次に掲げる2項目を重点的に指導・要請する。

- 1 法令遵守の徹底(保安業務の計画的、確実な実施)
- 2 事故防止対策の徹底(LPガス販売事業者等に起因する事故の撲滅)

## 1 平成24年事故の発生状況

### (1) 全国の事故発生状況

区分	発生件数	発生状況(前年との比較等)
LPガス事故	254件	前年(226件)と比べて、28件増加しており、3年連続して前年を10%超上回っている。
B級以上事故	(4件)	
死者数	1人	前年(2人)より1人減少。
傷者数	88人	前年(90人)より、2人減少。
CO中毒、酸欠事故	8件	前年(10件)から、2件減少し、死者は前年(1人)と同数。
死者	1人	

### (2) 山口県の事故発生状況

平成24年のLPガス消費者事故は、4件であり、内3件はLPガス販売事業者等に起因する事故であった。特に、人的事故となったものは、次の1件であった。

**事故概要**：他工事業者による配管破損、ガス漏えい火災

オール電化にするため、電化業者が消費者宅で工事を行った際、ガス供給管を誤って切断、そこからガスが漏洩、切断作業で発生した火花でガスに引火、爆発した。作業員2名が軽傷を負い、消費者宅倉庫の一部を損傷した。

## 2 平成25年度重点指導事項

平成24年度の立入保安指導において、定期点検・調査未実施等の保安業務の一部未実施等による指摘件数が、全体の半数を占め、一般消費者等に係る事故が、いつ起きてもおかしくない状態が続いており、適切な設備管理や法令遵守の徹底と自主的な保安確保に向けた努力が、より一層重要となっている。このことから、今年度も引き続き、次の事項を重点的に指導する。

## (1) 法令遵守の徹底

### 【LPガス販売事業者及び保安機関としての保安確保義務の再認識】

- LPガス販売事業者は、保安業務を委託している場合でも、一般消費者等に対して、法に定める保安業務の内容が確実に提供されるよう保安機関に確認を行うこと。
- 法令に基づく点検・調査等の保安業務を計画的かつ確実にを行い、保安機関においては、委託元であるLPガス販売事業者に通知すること。
- 保安業務を実施する上で中核となる業務主任者や液化石油ガス設備士等の有資格者の法定再講習は確実に受講すること。
- 不在が続く一般消費者等に対しては、十分な書面での説明、数回にわたる継続的な訪問を行う等、保安業務の確実な実施に取り組むこと。

#### 立ち入り保安指導重点事項

- ◎保安業務の計画的、確実な実施（点検状況の十分な把握）

## (2) 事故防止対策の徹底

### 【LPガス販売事業者等に起因する事故の防止対策】

- 閉栓先において、充てん容器等が長期にわたって放置されていたことによる容器の腐食による漏えい事故も発生していることから、不要な充てん容器等の撤去を確実に進めること。
- 他工事業者による埋設管破損を防止するため、LPガス販売事業者は、ガス供給設備周辺で他工事の計画がある場合は、一般消費者等に対して確実に連絡するように周知するとともに、原則として工事の際に立ち会うこと。
- 平成23年に宮崎県において、メーカーの交換推奨期限を超えた調整器が故障し、ガスが漏えいした事故が発生している。法定期限が設定されていない器具においても、期限管理を確実にを行うよう努めること。
- 販売グループの中核となっているLPガス販売事業者は、グループ内事業者に対する保安教育を主導すること。自主保安の高度化を一層推進すること。

#### 立ち入り保安指導重点事項

- ◎LPガス販売事業者等に起因する事故の撲滅  
（県LPガス協会の「LPガス安心安全向上運動」と連携）

## 平成25年度事業について

各委員会での協議を踏まえ、7月31日開催の理事会において、平成25年度に実施する主な事業が承認されましたので、お知らせします。

### 1 保安関係について

#### ○LPガス充填所及び販売事業所の防災訓練の実施について

例年保安委員会において、防災訓練の計画が策定され、保安委員の方々を中心に地区毎に訓練が実施されています。今年度も、「高圧ガス保安活動促進週間」の行事の一環として各地域で防災訓練が計画されますので、会員の皆さんにおかれましては、本訓練の実施に積極的にご協力をいただき、防災体制の一層の充実を図っていただきますようお願いいたします。

\* 25年液化石油ガス関係事故の発生状況（山口県） P9・10

### 2 広報事業について

#### (1) 一般広報

##### ①テレビ

県内民放3局の夕方のローカルニュース時に9月から来年3月までの間、昨年度から放映している岡山県LPガス協会制作の「いつでもどこでもLPガス」のTVCMを放送します。（放送曜日未定）

##### ②ラジオ

FM山口で、LPガスってぶちええね！キャンペーンに合わせ、Siセンサーコンロ、高効率給湯器及び暖房機器をPRするスポットCMを放送するとともに、リポーターにSiセンサーコンロや、高効率給湯器、暖房機器について取材してもらい放送します。

##### ③やまぐち住宅フェアへの参加

10月19日（土）、20日（日）の両日にきらら元気ドーム（山口市阿知須）で実施される「2013やまぐち住宅フェア」に吉敷支部の協力を得て参加し、LPガス及びガス機器のPRをします。

なお、本年度も、青年部の協力もいただき、アンケート調査を実施します。

##### ④新聞

新聞の防災・環境特集に広告を掲載し、災害に強く、環境に優しいLPガス等をPRします。また、3月の引っ越しの多い時期に、販売店への連絡等必要な手続きを知らせるとともに、LPガスのPRをします。



## (2) 保安対策広報

県内民放テレビ3局及びFM山口で、「瞬間湯沸器使用時の換気注意」の啓発や「安全装置付きの燃焼器具の設置・交換」等を促進するスポットCMを9月から来年1月まで放送します。

## (3) 消費者相談広報

県内民放テレビ3局及びFM山口で、(一社)山口県LPガス協会内に「お客様相談所」を開設し、お客様からの相談などに応じていることを周知するスポットCMを放送します。

## 3 競合エネルギー対策について

### 〇LPガスってぶちええね！キャンペーンについて

昨年度は、Siセンサーコンロ、エコジョーズ及び暖房機器のキャンペーンを実施したところですが、本年度は、10～12月の間、Siセンサーコンロ、高効率給湯器（エコジョーズ、エコウィル、エネファーム）及び暖房機器のキャンペーンを実施します。

キャンペーン期間中にSiセンサーコンロ、高効率給湯器又は暖房機器を購入されたお客様の中から抽選で、10名様に1万円の商品券を、20名様に5千円の商品券を、また100名様に3千円の商品券を贈呈します。

なお、本年度も、キャンペーンを一層盛り上げるため、キャンペーン期間中のSiセンサーコンロ、高効率給湯器及び暖房機器の販売台数（対顧客者数）上位各10店をそれぞれ表彰（賞品贈呈）するコンテストを行います。

平成25年液化石油ガス関係事故の発生状況一覧表 (1/2)

NO	月 日	発生場所	事 故 概 要
1	3月11日 9:45頃	宇部市東須恵 飲食店	<p>業務用厨房において、店主がスープの仕込みをしている際に、5分前までに使用していたコンクリート釜戸の鋳物コンロに再点火しようとしたところ、炎が前面に噴き出した。そのときに、店主の顔が点火口にあったために、顔に軽い火傷（目の下が赤くなる程度の火傷）を負った。</p> <p>事故原因は、何らかの要因で漏れたガスに引火したものと推察される。</p>
2	4月22日 13:27ころ	光市光井 共同住宅	<p>住宅の水道管から漏水があったので、大家より依頼を受けた水道工事事業者が、漏水箇所を掘削したところ、削岩機により埋設のLPガス供給管を損傷し、LPガスを噴出させた。工事業者は直ちに容器バルブを閉止し、ガスの漏洩を停止させた。</p> <p>この工事に関する事前連絡はLPガス販売店にはなく、了解のないままに行われた工事である。</p> <p>この事故の原因は、水道工事事業者がその場に埋設LPガス管があることを把握されていたにもかかわらず、掘削箇所とガス管の立ち上がり部が少し離れていたため掘削には問題なしと判断され、そのまま工事を行ったことが原因であると考えられる。</p>
3	5月26～28日	長門市油谷 その他施設	<p>この2～3日の強風による建物の扉の状態について施設管理人が確認に行ったところ、この建物内のLPガス設備が紛失しており、さらに、LPガス容器もなくなっていたことが判明したので、LPガス販売店へ通報した。</p>

(参考) 過去3ヶ年のLPガス関係事故の発生状況(平成25年6月30日現在)

項目 \ 年	23	24	25
消費者ミスによる事故	2	1	1
漏えい事故等	2	3	1
CO中毒事故	0	0	0
事件(うち、盗難)	1	2	1
その他(不明)	1	0	0
合計	6	6	3

## 需要開発推進運動について

全国一斉「需要開発推進運動」が4月からスタートしました。

なお、平成25年度定時総会終了後、この運動を盛り上げるため、「需要開発推進運動決起大会」を開催しました。

### 1 需要開発推進運動の概要

#### (1) 実施期間

平成25年4月1日から平成28年3月31日まで

#### (2) 実施主体

(一社)全国LPガス協会、各都道府県LPガス協会、LPガス事業者

#### (3) 運動の概要

全LPガス事業者参加による全国運動として、次の事項を推進する。

推進事項	目的
進化するLPガス	高効率給湯器の普及促進によるLPガスの拡販
究極のライフラインLPガス	公共施設へのLPガス機器の設置促進
人を育むLPガス	火育・食育をとおして火と食の文化を子どもたちに伝承

#### (4) 販売目標台数及び活動計画

各販売店及び各支部から報告のあった販売目標台数及び活動計画は、次のとおりです。

##### ①販売目標台数（自社販売分）

商品名	報告数値	平成24年度実績値
エネファーム	194台	109台
エコウィル	81台	31台
GHP	91台	16台
エコジョーズ	4,388台	3,371台
Siセンサーコンロ	10,171台	9,641台
LPガス自動車	19台	18台

##### ②活動計画

活動内容	活動計画
地方自治体への要望活動	13支部 15市町
食育・火育の実施	11支部 食育14回、火育13回

## 今後の講習会等の予定について

年 月 日	講 習 等	場 所
8 月 6 日	液化石油ガス設備士再講習④	周南地域地場産業振興センター
9 月 3 日	ポリエチレン管エレクトロ・フュージョン講習	ポリテクセンター山口
9 月 10～11 日	保安業務員講習	山口県セミナーパーク
9 月 18～19 日	配管用フレキ管講習①	ポリテクセンター山口
9 月 20 日	配管用フレキ管講習②	"
10 月 3 日	充てん作業員再講習	山口県セミナーパーク
10 月 8 日	法令講習会	"
10 月 9 日	法令講習会	"
11 月 5 日	業務主任者講習②	"
11 月 10 日	国家試験（筆記）	"
11 月 13 日	地域保安指導事業講習会	"
11 月 20 日	地域保安指導事業講習会	"
11 月 22 日	液化石油ガス設備士再講習⑤	"
12 月 1 日	国家試験（技能）	ポリテクセンター山口
26 年 2 月 4 日	製造事業所関係従業員保安講習会	山口県セミナーパーク
2 月 18～20 日	第二種販売・業務主任者の代理者講習②	"
3 月 14 日	第二種販売・業務主任者の代理者講習② （検定）	"